

星をみよう!!

観望会のご案内

札幌市青少年科学館

問い合わせ：011-892-5004（科学館天文係）

★ 昼間の星をみよう

日 程 土曜日
11:45～12:15
（受け付け 1階エントランス
9月 10:30～、10月 11:00～）

場 所 科学館屋上天文台

観望対象 金星、ベガ等

定 員 先着15名

★ 科学館天体観望会

日 程 10月13日(土)
18:00～19:00

場 所 科学館正面玄関前

観望対象 土星、火星、夏から秋の星座の星

★ さっぽろ星まつり

PICK UP!

日 程 9月29日(土)、30日(日)
15:00～20:30

場 所 サッポロさとらんど

年に1度の星のおまつり！望遠鏡で星を見たり、星のゲームに参加しましょう！

札幌市天文台

問い合わせ：011-511-9624（札幌市天文台）

★ 昼間公開

日 程 火曜日
10:00～12:00
水曜日～日曜日
10:00～12:00、14:00～16:00

観望対象 太陽、昼間に見える星

★ 夜間公開

日 程 9月 19:00～21:00

観望対象 ①7日(金) 8日(土) 9日(日)
土星、火星、夏から秋の星座の星
②21日(金) 22日(土) 23日(日) 24日(月)
月、火星、夏から秋の星座の星

日 程 10月 19:00～21:00

観望対象 ①5日(金) 6日(土) 7日(日) 8日(月)
火星、秋の星座の星
②19日(金) 20日(土) 21日(日)
月、火星、秋の星座の星

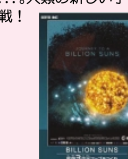
プラネタリウム利用案内

プラネタリウムの内容は、職員による星空生解説 + プラネタリウム番組 の計50分間です。
（「おぼけのマールとゆめのとびら」「ほしをつかまえたおうじ」は計30分間）

★プラネタリウム入場時刻（9・10月） ※10/6の開館記念感謝デーは別のプログラムを予定しています。

	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目
9月	平日 9:10 団体専用 番組は団体の希望による	10:25 団体優先 おぼけのマールとゆめのとびら	11:40 団体優先 銀河鉄道の夜	13:00 ビリオン・サン	14:15 サイエンジャーと火星旅行	15:30 銀河鉄道の夜
	土日祝 9:40 銀河鉄道の夜	10:50 ほしをつかまえたおうじ	12:00 ビリオン・サン	13:15 サイエンジャーと火星旅行	14:30 銀河鉄道の夜	15:45 今日の星空
10月	平日 10:15 団体専用 番組は団体の希望による	11:30 団体優先 ほしをつかまえたおうじ	12:45 団体優先 ビリオン・サン	14:00 サイエンジャーと火星旅行	15:15 銀河鉄道の夜	
	土日祝 10:15 銀河鉄道の夜	11:30 おぼけのマールとゆめのとびら	12:45 ビリオン・サン	14:00 サイエンジャーと火星旅行	15:15 今日の星空	

★プラネタリウム番組

ほしをつかまえたおうじ こんな方におすすめ ちいさなお子さまと保護者 おうじはほしをつかまえて、 なにをおねがいするのでしょ。  当館 オリジナル 番組	おぼけのマールとゆめのとびら こんな方におすすめ ちいさなお子さまと保護者 「おぼけのマール」がプラ ネタリウムにやってきた！  当館 オリジナル 番組	サイエンジャーと火星旅行 こんな方におすすめ 小学生以上 (宇宙のふしぎを知りたい方) サイエンジャーと宇宙に飛 び出し、火星の秘密に迫り ます。  当館 オリジナル 番組	ビリオン・サン こんな方におすすめ 小学校高学年以上 (天文分野の専門知識に挑みたい方) 天の川銀河の立体地図をつ くる…。人類の新しい宇宙へ の挑戦！ 	銀河鉄道の夜 こんな方におすすめ 小学生以上 宮沢賢治原作「銀河鉄道の 夜」。鉄道が銀河の中を走り 抜けます。  10月末で 終了
今日の星空 こんな方におすすめ 小学生以上 (星空解説をたっぷり聞きたい方)		全編職員による生解説。当日の星空や旬の話題をたっぷりお届けします。約2ヶ月毎に変わる テーマ解説として、「月」についても紹介します。		

※投影の中止または内容が変更になる場合があります。事前にお問い合わせください。
※開演の5分前に発券を終了いたします。開演後は入場できません。（各回定員200名）
※Tモード付き補聴器で、音声を拾うことができます。

休 館 日 9/3・10・18・19・25・26・27、10/1・9・10・15・22・29・30

観覧時間 5月～9月：午前9時から午後5時まで、
10月～4月：午前9時30分から午後4時30分まで
（入館は閉館の30分前まで）

観覧料	大人	中学生以下	※（ ）は、敬老手帳、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を提示の方。
展示室	700円(500円)	無料	
プラネタリウム	500円(360円)	無料	

— 科学の今と未来をつなぐ —
札幌市青少年科学館
 Sapporo Science Center
（札幌市青少年科学館 指定管理者 公益財団法人 札幌市生涯学習振興財団）

〒004-0051 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目
 TEL:011(892)5004 FAX:011(894)5445 ホームページ: <http://www.ssc.slp.or.jp/>



札幌市青少年科学館天文リーフレット

星空散歩

2018年
9・10月号
VOL.79



撮 影：高橋 篤志
 撮影日：2018年7月28日3時50分
 撮影地：北海道北見市
 データ：NIKON D7100 / ED300mm F4

今回の表紙写真は「月食」

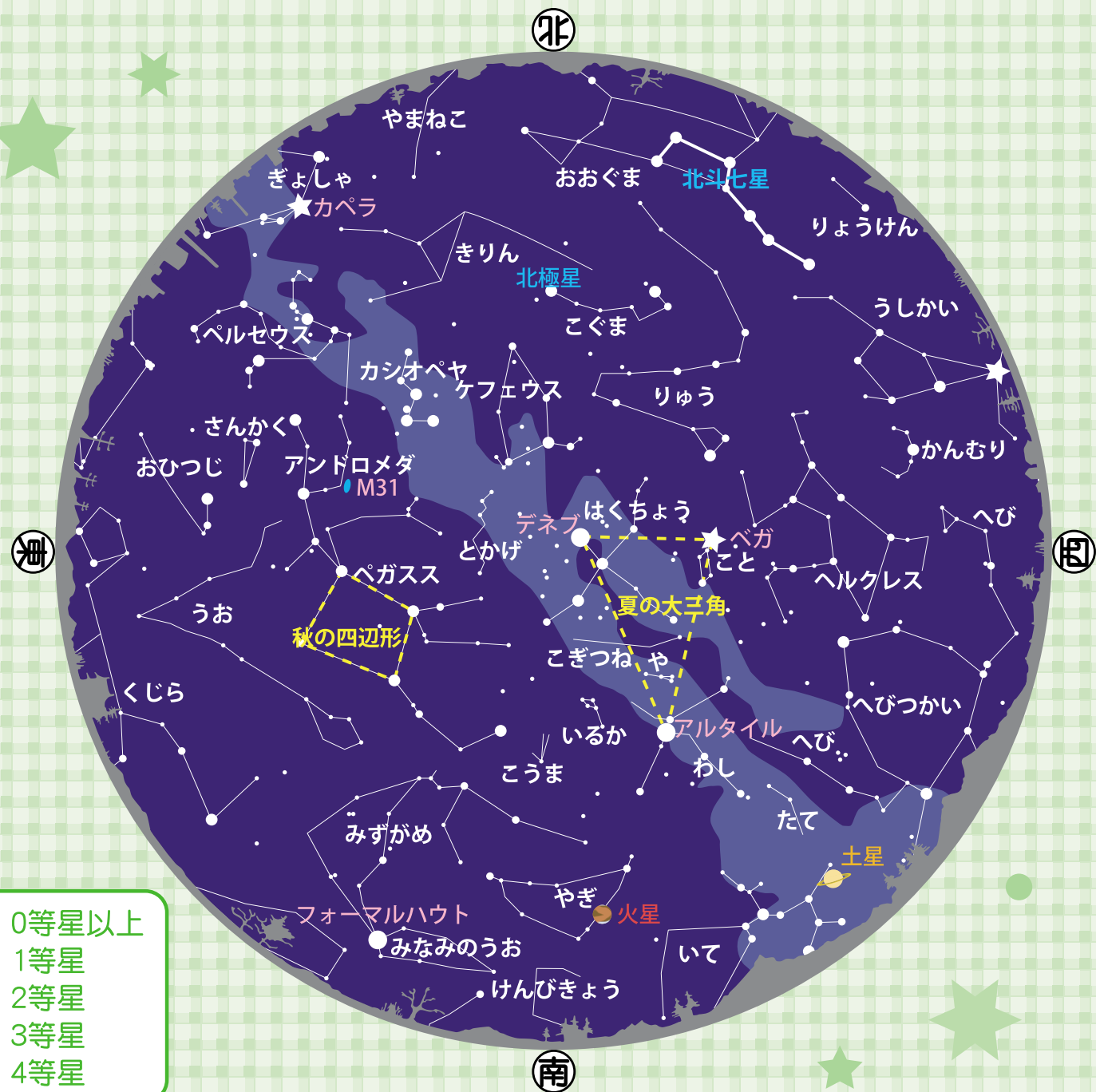
7月28日の未明に起こった部分月食です。
 東から日が昇る頃、欠けた月が西の空へと沈んでいきました。

はやぶさ2

2010年、世界で初めて小惑星の表面物質を持ち帰ることに成功した探査機「はやぶさ」。その後継機「はやぶさ2」が今年(2018年)6月27日に1302日の飛行を終え、小惑星「リュウグウ」に到着しました。今回の大きなミッションは、小惑星の地下に眠る有機物などが含まれている可能性が高い物質を採取し、地球に持ち帰ることです。2020年末、地球に帰還した時に新しい発見があるかと思うとわくわくしますね。



はやぶさ2が撮影した「リュウグウ」
 (2018年6月 ©JAXA、東大など) /



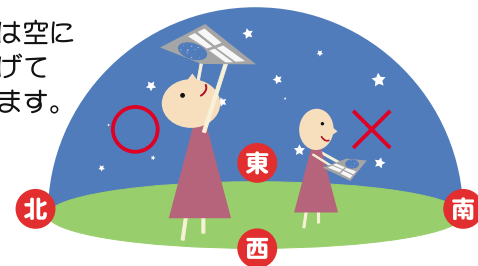
- ★ 0等星以上
- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星

空高く見える4つの星を結びと、ペガサス座の一部「秋の四辺形」が見つかります。

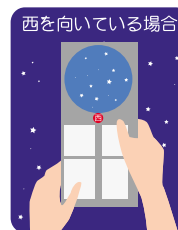
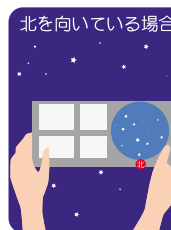
また、秋の四辺形の西(右)の辺を伸ばすと、空低くにはフォーマルハウトという星があります。フォーマルハウトの意味は、魚の口。その名のとおり、みなみのうお座の口部分に位置しています。秋星座の星の中では最も明るいフォーマルハウトですが、今年は更に明るい火星が近くに見えています。

星図の使い方

①星図は空にかかげて使います。



②空にかかげたら、自分の向いている方角と星図の方角とを合わせて星を探しましょう。



星図のように見える時刻

9/1 22時ごろ 10/1 20時ごろ

※惑星の位置は変化するため、10/1の位置を示しています。

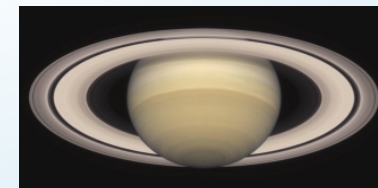
月のかたち

○満月 9/25、10/25 ●下弦 9/3、10/2

●新月 9/10、10/9 ●上弦 9/17、10/17



今月のテーマ 土星



望遠鏡で土星のリングを見てみよう!

土星は木星に次いで太陽系で2番目に大きな惑星です。大きな星ですが、大部分はガスでできており密度が小さいので水にも浮いてしまいます。周りには特徴的なリングは岩や氷の粒でできています。

土星の数ある衛星のうちの1つ、エンケラドスには有機物や液体の水など生物に必要な材料がそろっていることがわかっています。

今年はちょうど明るい火星の西側にあり、見つけやすくなっています。

やぎ座のおはなし

やぎ座はやぎの下半身と角を持ったギリシャ神話の牧神パンがモデルです。神々の宴会に怪獣テュフォンが現れ、皆、動物に化けて逃げました。川に飛び込んだパンは水に浸かった下半身だけが魚となり、浸からなかった上半身はやぎという不思議な姿で星座に描かれています。

<みつけかた>

秋の南の空、笑った口のように見える形がやぎ座です。夏の大三角の西側、ベガとアルタイルを結んで南に延ばすと、やぎの頭の部分の2つ並んだ星が見つかります。残りの胴体も星図と見比べながらいていないでみましょう。今年は側で明るく輝く火星も目印になります。

9月...21時ごろ 南の空
10月...21時ごろ 南西の空

